

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月30日

計画の名称	熊野町における災害に強いまちづくり（防災・安全）第2期												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	熊野町												
計画の目標	<p>平成30年7月豪雨災害からの復興、並びに近年多発する激甚・大規模災害に対応するため、本町のおかれた地形や建物の立地状況などから、確実な避難路の確保がますます重要となってきた。</p> <p>このことから、本町では「第6次熊野町総合計画」、「熊野町都市計画マスタープラン」、「熊野町地域防災計画」により地域住民が避難場所等に迅速かつ安全に避難できるよう避難路の計画的な整備を推進することを定めている。</p> <p>第1期計画に引き続き、平成30年7月豪雨災害から災害に強いまちへの復興を推進するため、住民が迅速かつ安全に避難するための避難路整備を実施し、災害による被害から住民の生命と財産を守る。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	222	A	222	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	ハザードエリアにおける袋小路の団地や住宅密集地に居住する世帯が迅速かつ安全に避難できる避難路を確保する。			
	袋小路の団地等における、迅速かつ安全に避難できる世帯の割合（%） （避難路が整備済みの世帯数） / （袋小路の団地等の世帯数）	R4 38%	R4 %	R8末 71%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

